

# あおがき

No.177

発行 行/大分大学教育学部附属中学校 PTA  
発行責任者/澤野 充幸  
編集 集/PTA 広報委員会  
印刷 刷/株式会社 明文堂印刷

## リ・スタート「集団宿泊体験学習」1年生 inのつはる少年自然の家(4月26,27日)

4年ぶりに集団宿泊体験学習が実施されました。学校では出発に向け念入りに事前学習を進め、活動の目的を確認しました。天候に恵まれた現地での活動では、先生方の指導の下、生徒の追究活動は主体的に行われたそうです。事後の振り返り学習では、体験した成果を発表会等の場で表現し、それぞれ表現力を高めたり自信をつけることにもつながりました。この自然豊かな場所で学び習得したことを、今後の教科につなげたり、仲間や先生方との人間関係づくり、さらには学級や部活に生かしてほしいものです。

### 1日目



到着!!



入所式



昼食



野鳥さんゴ



夕食



星空観察



自習学習



### 2日目



清掃



集団行動コンテスト



校長先生の歌唱指導



校歌歌唱コンクール



退所式





平素より本校のPTA活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、今年度のPTA総会は4年ぶりの対面開催となり、令和5年度予算案を含む議案書等の承認をいただきました。会員の皆さま、ご参加ありがとうございました。また、この総会と同日に授業参観も行われ、これまでの日常が戻りつつあることを実感したところであります。

そのような中、5月8日には新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが2類から5類に移行されました。そして、その後に開催された体育大会では、応援団をはじめとする全校生徒の声援や声出しがグラウンドいっぱい響き渡り、感動の連続からの連帯感をも感じられました。

そして、何よりも附属中学校としての意識の質が、煌びやかに垣間見られた場面がたくさんあり、耐え忍ぶ力が、見事に発揮されたことは言うまでもありません。

今年度のPTA活動につきましては、昨年度に引き続き、活動の見直しやホームページの積極的な活用と持続可能な取り組みを円滑に進めていきたいと考えています。近年、PTAに対する考え方や捉え方は、大きく変化をしていますが、子どもたちが安心安全に学校生活を送れるように、1つの組織として支えていかなければならないと思います。今後も、子どもたちの笑顔のために、先生方と保護者の皆さまが力を合わせて、できる人ができる時にできることを行えるよう、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

## 各委員会活動報告(前期)

### 総務委員会

徐々にコロナ禍以前のやり方へ戻しつつ、同時に活動の見直し等を柔軟に行いながらPTA活動を行ってまいります。前期の主な活動内容は【4月】入学式準備。【5月】PTA総会・教育後援会総会、第一回 総務・常任・合同・専門委員会・部活代表者会議、九附連小倉大会総会・実践活動協議会、体育大会前清掃活動・体育大会会場整理。【6月】附属四校園PTA連絡協議会総会、西部地区PTA協議会総会、公開研事前準備・受付。「トルコ大地震復興支援募金」「ウクライナダム決壊復興支援募金」等を行って参りました。

今後の予定といたしましては、前期の活動内容同様に学校主要行事における事前準備・受付。各委員会会議における事前準備・運営・司会進行、会計監査、西部地区PTA協議会参加等、多岐に渡り活動し最後まで勇往邁進して参りたいと思います。

保護者の皆様、諸先生方との連携はPTA活動においても大切であり、より多くの方々のご理解とお力添えがあってこそだと思っております。子どもたちの大切な3年間を見守っていく為に、今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。



### 学年委員会(3年部)

今年度の年間テーマは「彩光」～咲き誇れ 色とりどりの花～です。学年スローガン『継承と進化』の元、最高学年をサイコウな一年に！また、一人一人が花のように個性を持ち、彩り輝けるように。そんな想いを込めてこのテーマに決定いたしました。コロナ渦中で入学した子どもたちには、非日常であったことが日常になってしまったように感じます。マスク着用や黙食、制限の多い部活動。

しかし、そんな中でも一緒に考え知恵を出し合って成功した経験を経て、困難を打開していく強さが育ったことと思います。そんな姿を分かちあうため、今年も卒業DVD制作・販売を予定しています。さらに今回は1、2年生への販売も考えています。初回のDVD撮影は体育大会でした。昨年観覧できなかった体育大会。子どもたちの笑顔、声援、全てが愛おしく感じました。DVDには子どもたちの生き生きとした様子が溢れています。自身の子どもが写っている場面は少ないかもしれませんが、行事全体の雰囲気味わえる点は、全体で作製したDVDならではの良さと思います。今後の撮影は青垣祭、卒業式の予定です。成長を育む中での記念になるよう、役員一同、業者の方と共に制作にあたっています。子どもたちの素敵な思い出をお届けできたら幸いです。

### 学年委員会(2年部)

2年学年委員会活動テーマは『Synergy grow together』～一人一人の力を最大限に～です。Synergyは複数のものが互いに作用し合い、効果や機能を高めるといふ意味があります。コロナ禍による制限が緩和され、以前の日常を取り戻していく中で、親も子も一人一人の力を最大限に発揮することで互いに影響しあい、100%以上の力となり、みんなで成長していきたいという想いを込めました。

先生方、保護者の皆様とテーマ、活動内容の共有のためPTA学年通信No.1をさくら連絡網から5月末に配信しました。6月23日、公開研究発表会にて受付のお手伝いをしました。7月のPTAでは「親子のコミュニケーションについて」というテーマで学級懇談会を行いました。心も身体も大きく成長する思春期の子どもたちとのかかわり方について意見交換をしました。ここ数年コロナ禍で保護者間の交流が少なかったのが悩みや思いを共有する有意義な時間となりました。ご参加いただきありがとうございました。今後は修学旅行PTA、進路講演会を予定しております。

### 学年委員会(1年部)

1年学年委員会は「飛翔」～未来に向かって～を今年度のテーマとしました。中学生という新たなスタートを切った子どもたち。未来に向かって大きく羽ばたいてほしいという願いが込められています。しかしながら、この先たくさん困難や不安が待ち受けていることでしょうか。そんな子どもたちを学校と保護者が一体となりサポートしていく1年にしたいと考えております。

前期の活動としては、5月に第1回目の学年通信発行、7月に「SNSの使い方・思春期を迎えた子どもたちとの向き合い方」をテーマに保護者懇談会を行いました。今年5月にコロナ感染症の位置付けが5類感染症となったことで、昨年までは大きく異なる1年になると思われています。今一度、SNSの使い方や長期休暇、休日の過ごし方について各ご家庭で話し合い、子どもたちと向き合う時間をつくっていただけたら幸いです。

今後の活動としましては、後期に実施予定の職業体験のサポートや活動報告を含めた学年通信の発行を予定しております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 環境委員会

今年度の年間テーマは「共存共栄」です。コロナ禍から少しずつ元の日常に戻りつつある中学校と生徒、保護者が共に助け合い、成長できるようにとこのテーマにしました。

5月13日(土)に1回目の花苗の植え替えを行いました。雨天の中での作業となりましたが、委員でプランターにきれいな花々を植えました。5月17日(水)にはオールフォーオールと総務の方々とで体育大会前の草取りを行いました。5月20日(土)体育大会当日にはトイレトペーパー補充などを行いました。今後3回の花苗植えや土の取り替え、草取り、年末のクリスマス飾り付けなどを行う予定です。

保護者の皆様には、オールフォーオールとして花の水やりにご協力を頂いており本当にありがとうございます。今後とも学校行事へのご協力よろしくお願ひいたします。



## 生活委員会

今年度の年間テーマは「つなげよう 広げよう あいさつと社会の輪」です。あいさつを通じて『人と人のつながり』を大切にする環境をつくり、登下校中のマナーを自ら守ることで子どもたちの『公共心や社会性』を育てていけたらという思いを込めました。前期の主な活動は以下の通りです。

☆体育大会の諸注意文書と車両入構証の発行及び当日の入構案内

☆登下校指導

☆生活委員会だよりの発行

今年度よりコロナ禍前の体育大会に戻すため過去の資料、また学校側と協議し活動を進めて参りました。保護者の皆様のご協力のもと、トラブルなくスムーズに無事終えることができました。登下校指導では、前年度の申し送りを参考に危険な箇所を人数を増やして安全に登下校できるよう見直しました。参加保護者アンケートの貴重なご意見を今後の活動に反映させていただきます。重ねてお礼申し上げます。後期は登下校指導を6回予定しております。後期の生活委員会の活動も、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



## 文化研修委員会

今年度の文化研修委員会の年間テーマは「いだく」～思いを共有し、ともに前進しよう～です。世界情勢を大きく左右したコロナが落ち着きある今、変化に激しい日常生活の中において、様々な感情をいだきながらの日々だと思ひます。デジタル化の進化に伴い、戻ったようで大きく変わった生活スタイルに、感情のコントロールの差も激しくなりつつあります。将来に対する思いは変化し続け、今までと違う思考、環境が取り巻くのも事実であると思ひます。大人も子どもも悩みは尽きないものですが、そんな気持ちが少しでも変化し新しい自分を見つけられたらと思ひます。今だからこそ、いだく思いを共有し、前に進んでいけたらと思ひ文化研修委員会の年間テーマといたしました。

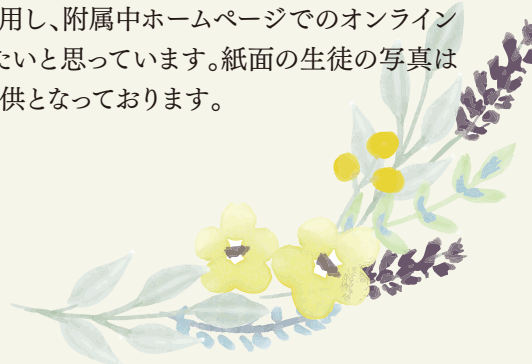
7月11日には保護者向け講演会「アンガーマネジメント～怒りと上手に向き合う～」を実施いたしました。お忙しい中でのご参加、誠にありがとうございました。今後、生徒向けにサタスタを2回実施する予定です。第一回サタスタを9月6日実施、第二回を10月11日に予定しております。実施のご案内や実施した際はの様子を保護者の方々に報告できたらと思ひます。バス研修旅行はコロナ禍の緩和が見られましたが、今年も様子を見ることとし中止としております。今後ともよろしくお願いいたします。

## 広報委員会

今年度の年間テーマは「リスタート～仲間と共に～」です。コロナ禍で子どもたちは様々な活動が制限され、また保護者も学校に足を踏み入れる機会がぐっと減り、子どもたちの活動の様子を直に見ることがなかなか叶いませんでした。その様な中で、活動の様子をうかがい知ることのできるツールの一つとして広報紙の役割は大きいと言えるのではないのでしょうか。

今年度は5類移行後元通りとはいかないまでも、従来の活動に近づきつつあります。4年ぶりに制限なしの観戦可能となった体育大会を皮切りに、様々な参観や講演会、部活動の応援など親子ともに参加できる活動が増えています。“仲間と共に”“懸命に活動に取り組む子どもたちの日々の姿を追いかけ、また私たち保護者のPTA活動の取り組み等を紙面を通じ、より多くの方々へご紹介したいと思っております。

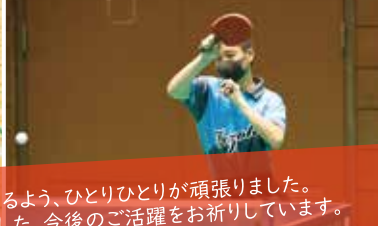
今年度は9月末に今号177号の「あおがき」を発行。後期は2月末に178号を発行予定です。広報部一丸となって取材をしていきたいと思っておりますので、1年間ご協力をよろしくお願いいたします。また、PTAのペーパーレス化に伴い、今年度も再生紙を使用し、附属中ホームページでのオンライン発行もさせて頂きたいと思っております。紙面の生徒の写真是フォトアイ下社の提供となっております。





## 運動部 部活動紹介

- ①部員の人数（6月現在）
- ②部の自慢
- ③3年生からのメッセージ



# 全員が主役!力を尽くした市総体!

今までの練習成果を発揮できるよう、ひとりひとりが頑張りました。3年生の皆さんお疲れさまでした。今後のご活躍をお祈りしています。

### 女子バレーボール

- ①29名
- ②部員同士の仲が良く、楽しく部活ができています。
- ③仲の良さや礼儀正しさを大切にして、沢山のの人に応援してもらえるようなチームになってね!3年生全員で応援しています!!

### 男子バレーボール

- ①20名
- ②先輩・後輩関係なく練習でき、互いに称えあうことができる。コミュニケーションの向上をめざしている。
- ③僕たちが成し遂げることができなかった県大会出場に向けて頑張ってください。

### 女子卓球

- ①19名
- ②部員同士の仲が良く、元気な人が多いこと。
- ③新チームになって大変なことがあると思うけれど、一日一日の練習を大事にして、大会で良い結果を出せるようにこれからも頑張ってください。

### 男子卓球

- ①44名
- ②部員それぞれ卓球が大好きで、自主練習やトレーニングを積極的にするところ。仲良く協力できること。
- ③部活では1、2年生の関係を大事にし、部のルールを守って日々練習に取り組み、目標を達成できるチームになって欲しいです。

《個人》3年

県総体出場!

### 男子バスケットボール

- ①18名
- ②一人一人の個性が強く、活発で楽しいこと。そして切磋琢磨しあえるチームであること。
- ③「附中のバスケット」と聞くと、「厳しい」というイメージがあるかもしれませんが、そんなことはないで、目標である『九州大会出場』を共に目指してがんばりましょう!!

### 男子野球

- ①22名
- ②部員同士の仲が良く、切磋琢磨できる環境。野球の技術だけでなくスポーツの素晴らしさや、人間として大切なことなど多くのことを学べること。
- ③支えてくれている周りの方々への感謝と野球を楽しむことを忘れずに、一つ一つのプレーを全力でやってください。3年生一同応援しています

### 女子ソフトテニス

- ①26名
- ②部員同士の仲が良く、楽しく部活ができること。
- ③今まで沢山のサポートをありがとうございました。3年生が引退し、1、2年生だけで部活をしなければなりません。2年生は周りをよく見て指示を出し、部をまとめていけるよう、1年生は自分で考え、2年生に迷惑をかけないように頑張ってください。

### 男子ソフトテニス

- ①32名
- ②試合で勝てないことが続いて、日々の練習で改善して次の試合に活かすことができる!部員同士の仲が良く、励まし合いながらできること。
- ③1年生は残り2年間、2年生は残り1年間です。長いように感じますが、僕たち3年生が感じたように1、2年間は一瞬です。日々の練習を大切に1年生は先輩の言うこともしっかりと聞いて、2年生は先輩としての自覚を持ち、残りの1、2年間は頑張ってください。応援しています!

《個人ダブルス》3年

県総体出場!

### 水泳

- ①2名
- ②背泳ぎ平泳ぎが得意で、水中で2分は息を止められること。

《個人》2年  
《個人》2年

県総体・九州大会  
出場!

### バドミントン

- ①1名
- ②クラブチームで日々みんなが楽しく練習をしているところ。

《個人》1年

県総体出場!

### 硬式テニス

- ①1名
- ②いつも上を目指して頑張っているところ。

《個人》3年

県総体・九州大会  
出場!

# 「性の多様性を知る」 ～自分らしさとあなたらしさ～



講師：大久保 暁氏

(暁 project 代表 <http://akiraookubo.jimdo.com/>)

5月30日、4年ぶりの教育講演会が行われました。

講演をして頂いたのは京都市在住の大久保暁(おおくぼあきら)氏。

大久保さんは女性として生まれたのですが、成長するにつれ自身の性別に違和感を持ち、様々な葛藤を抱えて生活していました。しかし30歳を目前にして『一度きりしかない人生を自分らしく生きたい』と思い、2度の手術を経て31歳の時、男性として戸籍を取得。その後、奥様と出会い結婚。

自身の経験を踏まえ、LGBTQに関する知識や苦しみを人々に伝え、LGBTQなどの性的マイノリティと言われている人々が生きやすい社会の実現に向け啓蒙活動を行ってられます。

今回の講演では、「性の多様性を知る」～自分らしさとあなたらしさ～と題し、LGBTQに関する言葉やその意味、どうすればそのような悩みを持った人に寄り添えるか?といったことをスライドを用いて分かり易く説明。

後半には、大久保さん自身の経験や友人のメッセージを通して、自分と人との違いを認め互いを尊重すること、自分らしさとは何か?を考え、知ることの大切さを伝えられました。

質問タイムでは、生徒から様々な質問が大久保さんに寄せられました。

その中で、「どうすれば多様性を尊重できる社会になると思うか?」という質問に対し、「時間はかかるが、あなたたち若い世代の人が性の多様性を知り、違いを認め、互いの価値観や存在を認め合うことで社会が変わっていく。古い世代の人は時代もあり、性差など固定観念を持って生きざるをえなかった面もあるので、その人たちの考えを無理に変えることはできない」と返答されたのが印象的でした。

私たちひとりひとりの意識が、いつか社会を変えることができる。偏見のない、全ての人自分らしくあれる社会への第一歩となる講演会だったと感じました。



## 生徒の感想を一部紹介

- 「これから自分はどうやって生きていけばいいのか?自分は本当に『多様性』を意識できているのか?」と深く考えることができた。(1年)
- もし誰かに「カミングアウト」されたら「アウトティング」をせず、相手にしっかりと寄り添ってあげたいです。そして、『ALLY-アライ』になって昔の考えをなくし、現代の考えに沿って生きていきたいです。(1年)
- 顔や性格が周りの人と違って「不思議」に思わないように、性別やその他の差別もなくなっている社会が近づいてきていると感じました。そんな社会の「さかいめ」を生きているのが私たちだと思います。(2年)
- 何でも全てを「個性だから」と言いまわらず、1人1人が正しく理解した上で自他の存在を認め、各々が「らしく生きる」ことが必要だとわかりました。(3年)
- 日本は社会としての「LGBTQ」に対する関心、認識が薄く、「男女」の考え方も根強く残っているので、僕たちの時代でそんな社会を変えていきたいです。(3年)

## INTERVIEW

- 講演会後、保護者として質問してきました。
- Q. 偏見のない人になる為に家庭でできることはありますか?
  - A. 幼い頃から「あなたが好きになる人が男女どちらでも大丈夫だよ」と言っておくことです。
  - Q. 子供が性について悩んでいる時、カミングアウトされた時、親としてどういった対応をとればよいですか?
  - A. 普段から何でも相談できるような関係を築いているとよいと思います。常に味方であり、応援してあげてください。
  - Q. 両親にかけられた言葉や印象に残っている言葉は?
  - A. 父親に言われた「やると決めたらとことんつらぬけ」です。
  - Q. 最後に保護者に一言お願いします。
  - A. 親という立場だけでなく、大人自身が一度自分らしさを考えてみてほしいです。
- 答えづらい質問にも、じっくりと言葉を選びながら丁寧に受け答えしてくださいました。保護者という立場だけでなく、一人の人として自分を見つめ直す良い機会となりました。大変ありがとうございました。

全ての人が特別な存在

誰もが自分らしく  
生きられる社会へ

大久保さんの  
詳細はこちらから



Instagram YouTube



## 文化部

### 美術部

- ①34名
- ②自分のペースで好きなように制作できること。
- ③工作したり、絵を描くことが得意な人もいれば、苦手な人もいます。どんな人でも好きなことに夢中になれる自分自身の感情や想いを作品に込めることによって魅力的なものを創ることが出来ます。これからは引き続き頑張ってください。

### 茶道部

- ①32名
- ②中学校の部活動として珍しい茶道部。本校で30年以上ご指導して下さっている先生方に丁寧に教えてもらい、茶道への理解を深めることができます。
- ③難しいイメージをすることが多い茶道ですが、附属中の茶道部は和気あいあいとした雰囲気で行っています。ぜひ茶道に興味を持って頂けたら幸いです。

### 合唱部

- ①31名
- ②「合唱部生活八箇条」のもと、技術だけでなく、生活面でも附属中合唱部として自覚をもって行動することを心がけています。明るい部員が多く、部員同士が仲が良いことも自慢です。
- ③しっかりとした後輩ばかりでとても頼りになりました。来年は新しい後輩たちも入ってくるので、先輩として全国大会に引っ張って行ってください!! 応援しています!!

九州大会  
出場!

### ディベート同好会

- ①24名
- ②自分たちで目標を定め、自立的な活動ができること。部員同士、そして顧問の先生と仲が良いこと。全国の有名な学校の生徒と試合、交流ができること。
- ③ディベートは難しく分からない事が多いと思いますが、経験を重ねるにつれて必ず楽しくなっています。仲間とのチームワークが何よりも大事なので、これからも仲良く、そして楽しみながら頑張ってください。

九州大会  
出場!

文化研修委員会主催 保護者向け教育講演会

## 『アンガーマネジメント ～怒りと上手につき合う～』

講師 アンガーマネジメントコンサルタント  
石井 良佳 先生



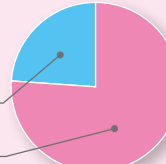
7月11日、久しぶりに対面にて皆様に講演会を開催させて頂くことができました。石井先生には具体例を交えながらお話頂き、自分の日々の日常と比べながら分かりやすく理解することができたと思います。自分と相手には感じ方の温度差があること、6秒待つて冷静になってみる。怒らないことが良いのではなく自分が後悔しない怒り方を、相手に上手に伝えられる訓練をすることが大切なのだそうです。今回、ご都合が合わなかった方や興味を持たれた方は先生のInstagramをご覧ください。(参加者41名)



アンケート集計結果(回答者38名)

### ① 講演会を聞いてみていかがでしたか?

- よかった
- 普通
- もう少し 9名
- 大変よかった 29名



### ② なぜ、その評価にされましたか? (一部抜粋)

- ・どのお話も共感でき、解説も丁寧に分かりやすかったから
- ・怒るたびに自分を責めていましたが、コントロールのポイントや価値観は人それぞれだと理解できたから
- ・今まで負の感情のように感じていた「怒り」でしたが、捉え方と相手への伝え方によっては前向きな感情と理解できたため
- ・怒りが相手に対するリクエストから始まっていることが分かり共感できたため

### ③ 講演会に参加してみて、今後実践してみたい事は? (一部抜粋)

- ・6秒の間合いは参考にさせていただきます
- ・相手を1人の人格者として意識して同じ目線で対話したい
- ・怒りを分析してみる
- ・叱るポイントとして感情を発散するのではなく1つの事柄に焦点をあて冷静な心持で伝えてみる



# 令和5年度 体育大会

令和5年5月20日(土)に、体育大会が開催されました。3年生の保護者にとっては初めてで、最後の観戦となりました。団体競技の再開や全校生徒による声を出しての応援合戦など昨年度よりプログラムも増え、見ごたえのある体育大会でした。約1ヶ月間の短い練習期間の中、子どもたちが一致団結し作り上げた体育大会。一生懸命に取り組む姿に心を動かされ、見届けることができ非常に嬉しく感じました。子どもたちも心に残る体育大会になったのではないかと思います。

今年度のテーマは「逞綾燦閃(ていりんさんせん)」

『逞』全員がすべてにおいて、力強く逞しい動きに。  
『綾』生徒全員の個性と長所をいかし、限りなく成長する。  
『燦』きらびやかに燃え盛るような、燦とした姿を目指す。  
『閃』1番輝く団になり、優勝目指せる集団に。  
という想いが込められています。  
勝ち負けでは表せない、充実感ある体育大会に。



青軍



私はこの2年間コロナ禍での体育大会しか知ることができませんでしたが、本来の形で開催される中学最後の体育大会を盛り上げ成功させたいと思い、団長になりました。まとめることの難しさを感じ悩むときもありましたが、みんなの声の大きさや演舞を細部まで極める姿に勇気をもらい最後まで戦い抜くことができました。一片の悔いありません。来年は今年を超える体育大会を期待しています。



学級リレー



赤軍



今回の体育大会は僕たちの経験したことのない無制限の体育大会となりました。その中で僕は仲間と共に附中の伝統をリスタートさせようと考え、大勢の仲間たちと共に切磋琢磨してきました。そんな仲間たちの協力のおかげで無事に体育大会を成功させることができました。今回の体育大会で附中の本来の体育大会をリスタートさせることができ楽しかったです。



3年 多足一心



3年 多足一心



1年 持続可能な挑戦

3年  
最初で最後の  
団体競技!!

1年  
和!輪!笑!



体育大会実行委員長

今年の体育大会は4年ぶりにコロナ制限のないリスタートとなる行事でした。  
練習の進行に苦労することも多かったですが、副実行委員長や生徒会長をはじめとするメンバーと共に協力し合い、思い出として残せる最高の体育大会になったと思います。これからも附中のリスタートに貢献できるよう仲間と共に頑張っていきたいです。



# 黄軍



今年度の体育大会はコロナの規制が緩和されて、本来の大会に近い形で開催されました。私たち3年生を含め、誰も今までの体育大会を知らない中で困難もたくさんありましたが、皆さまのご協力のおかげで成功をおさめることができました。この体育大会で学んだことを日常へつなげていきたいです。



今年度優勝は  
**赤軍!**



# 白軍



白軍の団長として体育大会に取り組む中で集団の動きの質を高めることの難しさと同時に、やりがいを感じることができました。コロナ禍が明け、自分たちも経験したことのない体育大会を成功させようと自分の軍はもちろん、他の軍とも協力して全校一丸となって努力してきました。この1ヶ月間仲間と共に頑張ってきた経験を生かし、より良い学校生活を送りたいです。



最終得点板



2年  
タイフーンと  
ムカデのハーモニー



1年和!輪!笑!



2年タイフーン



2年ムカデのハーモニー

# 職員紹介



校長  
御手洗 宏 昭



教頭  
中津熊 勝 典



主幹教諭  
草 場 博 文  
茶道部



生徒指導主事  
添 島 秀 紀  
全学年・技術  
野球部



1学年主任  
木 梨 祐 司  
1,2年・保健体育  
バスケットボール部



A組担任  
末 松 哲 郎  
1年・数学  
バスケットボール部



B組担任  
井 田 由 紀  
1年・国語  
卓球部



C組担任  
安 部 瞳  
全学年・美術  
美術部



D組担任  
中 村 希 美  
1年・英語  
男子バレーボール部



副担任  
大 塚 敏 樹  
1年・社会  
女子ソフトテニス部



副担任  
加 地 伸 二  
1年・理科



2学年主任  
田 村 有 実 子  
全学年・音楽  
合唱部



A組担任  
白 根 和 延  
2年・英語  
女子卓球部



教育実習主任・B組担任  
永 富 健 太 郎  
2年・理科  
男子ソフトテニス部



C組担任  
石 村 成 葉  
2年・数学  
合唱部



D組担任  
大 場 将 公  
2年・社会  
男子卓球部



研究主任・副担任  
釘 宮 里 枝  
2年・国語  
ディベート同好会



副担任  
板 井 涉  
2,3年・保健体育  
女子バレーボール部



保健主事・副担任  
徳 田 弥 生  
養護教諭



指導教諭・3学年主任  
三 村 洋 平  
3年・英語  
男子ソフトテニス部



A組担任  
矢 野 雄 大  
3年・理科  
野球部



B組担任  
高 橋 舞  
3年・国語  
女子バレーボール部



C組担任  
高 木 博 也  
3年・数学  
女子ソフトテニス部



D組担任  
羽 田 野 直 樹  
1,3年・保健体育  
男子バレーボール部



進路指導主事・副担任  
阿 南 幸 一  
3年・社会  
卓球部



副担任  
高 橋 雅 子  
全学年・家庭



高 畠 妙 子  
教育相談(スクールカウンセラー)



Garilon Mathieu  
ALT



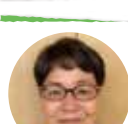
工 藤 雅 康  
情報支援



白 井 圭 介  
学校主事



佐 土 原 優  
図書館司書



三 浦 昌 子  
学習支援



古 澤 聡 子  
PTA事務